



## &lt;経営理念&gt;

- 一、缶パーツとその関連技術を通じて、缶の社会貢献を全面的に支援しよう
- 一、一人一人の持つすべての能力を、共にベストの形で花開かせよう
- 一、現場で現物を見て現実を把握し、原理原則にのっとなって対処しよう
- 一、お客様と我々自身に還元するために、一切のムリ・ムダ・ムラを無くして最大の利益を追求しよう
- 一、国内外を問わず、自らの可能性を追求し、仕事を通じて社会に貢献しよう

11月迄業績	計画	実績	差異	%	昨年比	%	12月迄成り行き	昨年度実績
売上	377,039	368,287	8,752	97.7%	8,594	102.4%	403,005 万円	393,179 万円
営業利益	11,158	13,635	2,477	122.2	-2,592	84.0	15,191(3.77%)	17,956(4.57%)

## &lt;値上げ効果大で売上・利益ともに好調

## ／初の売上年間 40 億円越えへ&gt;

12月に入り寒さも本格的になってきました。風邪を引きやすい季節でもあり、引き続き体調管理にご注意ください。新型コロナウイルス感染症は第8波の拡大が続いており、以前と比べ緩和措置は進んでいるものの、基本的な感染対策は全員で継続しましょう。私自身は先日4回目のワクチン接種をしました。自身・周囲の安心に繋がれば、と思います。

さて、先月11月の実績ですが、売上・利益ともに計画を上回る実績でした。これまで取り組んできたブリキ材高騰分の値上げを先月までにしっかり果たした成果です。キャップ・口金数量は昨年対比で減少(単月で約95%)しており、市況回復は低調ですが、皆さんによる自社努力の賜物です。12月も同様に業績へ反映させて2022年を良い形で終えましょう。

## 【全社品質目標の達成状況】

安全第一 労災事故0件：2022年度は累計3件。11月末時点で千葉にて92日間、大阪にて61日間、労災事故ゼロ継続。12月16日に千葉にて労災事故発生。材料置き場にてシート材梱包を積み上げた上での作業中に誤って落下し肩甲骨、肋骨骨折、頭部に5針縫う大けがでした。2023年は安全衛生の体制を全社的に見直していきます。

品質クレーム：全社年間22件以内の目標に対し、累計で21件。先月までは累計23件でしたが、その内2件は調査報告扱いへ訂正。今月発生は東西でゼロ。次月も踏ん張り全社年間22件以内を達成目指しましょう。

納期遅れ：当月1件計上(PS八街307PPトックリ不具合で

11月単月 (単位:万円)	売上		営業利益		営業利益累計	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績
東 営	21,810	23,267	497	2,100	5,766	11,223
千 工	20,598	19,411	192	-272	4,949	2,851
大 営	13,254	14,182	39	1,049	852	3,330
大 工	10,250	10,467	58	-514	-409	-3,768
全 社	35,064	37,449	786	2,363	11,158	13,636

お客様のラインを停止させた為)

コストダウン:11月計画437万円⇒実績452万円(103%・累計125%)

新規品売上:11月計画811万円⇒実績795万円(98%・累計118%)

## &lt;2023年ワールドカップの感想/年末のご挨拶&gt;

2022年のワールドカップはアルゼンチンの優勝で幕を閉じました。お客様の缶メーカーの社長さんは日本戦以外のほとんどの試合も生観戦されてました。皆さんも大会期間中は寝不足の方も多かったのではないのでしょうか。私にはわかファンですが日本戦はTVで応援し、ドイツ戦、スペイン戦ではとてもエキサイティングしました。森保監督の手腕が評価されていますが、選手の個性を把握し、それぞれの力を最大限引き出し、チームとして結果を出す。スポーツと企業経営も共通点は多いな、と感じました。ヒロハマでも皆で「新しい景色」を見ることができ、「ブラボー！」と叫べるような一体感を追求していきたいと思います。

2022年、最後の社内報となりました。一年間お疲れ様でした。

来年度も皆様、どうぞよろしくお願ひいたします。

12/21 廣瀨 庄一郎

## &lt;人を生かす経営&gt;(5)

## 【1】独立自尊(5)

## ②自分を決して貶(おとし)めない③

## 日々、自らの思いや言動を反省しよう

一日の中でもいろいろなことが起きます。怒りに震えるような場面もあるかもしれないし、周りの怒りの波動に傷つくこともある。自分に対して情けない気持ちになることもあれば、人に対する嫉妬に心がかき乱されることもある。将来に対する不安に押しつぶされそうな時もあるかもしれません。

そうしたマイナスの影響を受けている様々な場面においても、自分の心をどれだけ穏やかで清らかで前向きで幸せな状態に維持することが出来るか。とても重要なことですが、これだけは、誰かにお願いする訳にはいきません。自分の心の王国は自分で守るしかありません。

また、知らず知らずに自分から発する言葉が周りを傷つけていることもあります。暗い表情ひとつでも周りを暗くしていることがあるかもしれません。そうではなく、あなたがいることで世の中が明るくなる方向へとシフトしていきたいものですね。実は、こうしたことも、自分から意識して改善していくしか方法はないのです。

ではどうするか?理想的には、常に正しい思い・言葉・行動を心掛けて、万が一そうではない状況が有ったら、一瞬にしていい方向へシフトしていくことです。例えば、人を責める悪しき言葉が口から出てきた時は、自分の思いにおいて悪しきものがあつたはず。即座に思いと言動を反省することです。

しかし、そうした習慣を身に着けるのは簡単ではありません。特に忙しく動き回っている時間帯においても、いつも「穏やかな心・澄んだ心」に自分を導いておくことが出来るような達人なら別ですが、そうでない私たちはどうしたら良いか。やはり、心を落ち着けるための特別な時間を就寝前などに日々設けて、その中で一日をどのように生きたかを反省する。そうした習慣をつけることがベストではないかと思うのです。

思いにおいてマイナス感情が起きていなかったか。自らの行動や発する言葉は周りに対して悪い影響を与えることはなかったか。今日の一日は、自らを高める時間となったのか、等々「自らを決して貶めない」ためのPDCAをしっかりと回していく。その習慣のある人とならない人では、人生の価値は大きく変わってくると思いますがいかがでしょうか。

12/21 廣瀨 泰久